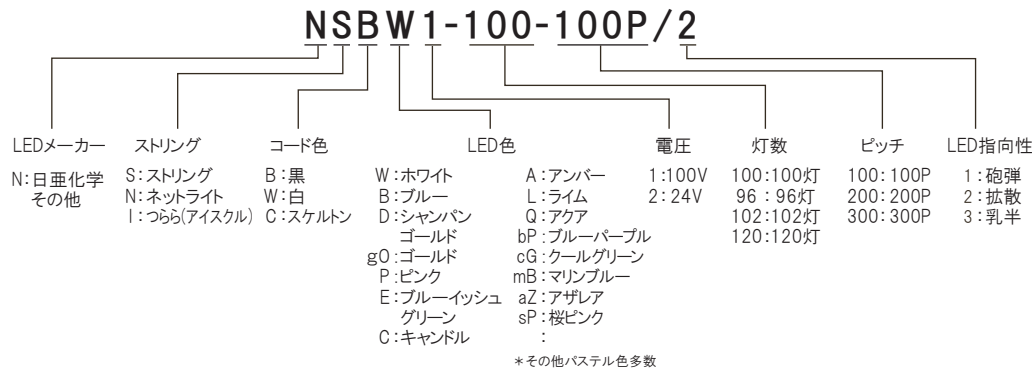


■型番



■灯具仕様

| 100V100球 拡散型 | | 100V100球 砲弾型 | |
|--------------|--|--------------|--|
| 入力電圧 | AC100V 50/60Hz (弊社製品の整流器を必ずご使用下さい「別売り」) | 入力電圧 | AC100V 50/60Hz (弊社製品の整流器を必ずご使用下さい「別売り」) |
| 消費電流 | 3W/1set | 消費電流 | 3.5W/1set |
| 最大連結数 | 5set/整流器1本当り | 最大連結数 | 5set/整流器1本当り |

| 注 意 | | この表示を無視して誤った取り扱いをすると 人が傷害を負う可能性及び、物的損傷の可能性がります。 | |
|------------|---|--|--|
| 禁止 | 製品取り付けの時、定格電圧・電源電圧・電源周波数の区分を必ず確認して下さい。間違っって製品を使用しますと、ランプや安全器具等の部品の寿命が短くなったり、過熱して火災の原因となります。 | 禁止 | 本製品は単品での使用を前提に設計、製造されています。製品同士を密着したり集合させて使用しますと、発熱、火災の原因となります。 |
| 禁止 | 電気特性など異なる場合もありますので、当社の製品以外との連結はしないで下さい。互換性のない場合、火災、落下、けがの原因となります。 | 禁止 | 点滅器をご使用になる場合は、弊社にご相談ください。当社製品と適合していないと、火災、故障の原因となります。 |
| 禁止 | シンナーやベンジ等の揮発性のもので拭いたり殺虫剤をかけたりしないで下さい。事故、変質の原因となります。 | 禁止 | 製品をまるごと水洗いしないで下さい。感電、焼損、故障の原因となります。製品の汚れは乾いた柔らかい布、又は中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取して下さい。 |
| 禁止 | 一般の製品は、周囲温度0℃～+50℃、湿度85%以下の状況でご使用下さい。高温、高湿の場合は、焼損、過熱、変色、変色の原因となります。 | 禁止 | ご使用后、製品を破棄される場合は、清掃回収者への安全面を十分配慮して処理して下さい。事故、けがの原因となります。 |
| 禁止 | 製品等の部品の取り扱いは丁寧に行ってください。落下、損傷の原因となります。 | 禁止 | |

tlight トライト株式会社 **施工・取扱説明書** 保存用

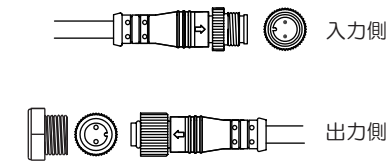
| | | | |
|----|------------------|----|------------------|
| 名称 | LEDストリング(AC100V) | 型番 | NSB*1-100-100P/* |
|----|------------------|----|------------------|

この度は、お買上げ頂き、誠にありがとうございます。













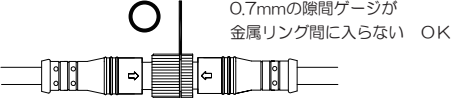
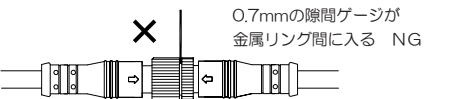
- | | |
|--------------|----------------------------------|
| お客様へ | ●ご使用前に説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。 |
| | ●配線工事は、必ず工事店・電気店(有資格者)にご依頼ください。 |
| 工事店様へ | ●施工前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しく施工してください。 |
| | ●この説明書は必ずお客様にお渡しください。 |

| | |
|------------|---|
| 注 意 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると 傷害を負う可能性または物的損傷が発生する可能性が想定されます。 |
| ! 厳守 | 製品の取り付け工事は、電気工事士の資格が必要です。電気工事は、電気設備の技術基準に従って有資格者が行ってください。一般の方の工事は法律で禁止されています。 |

安全上のご注意

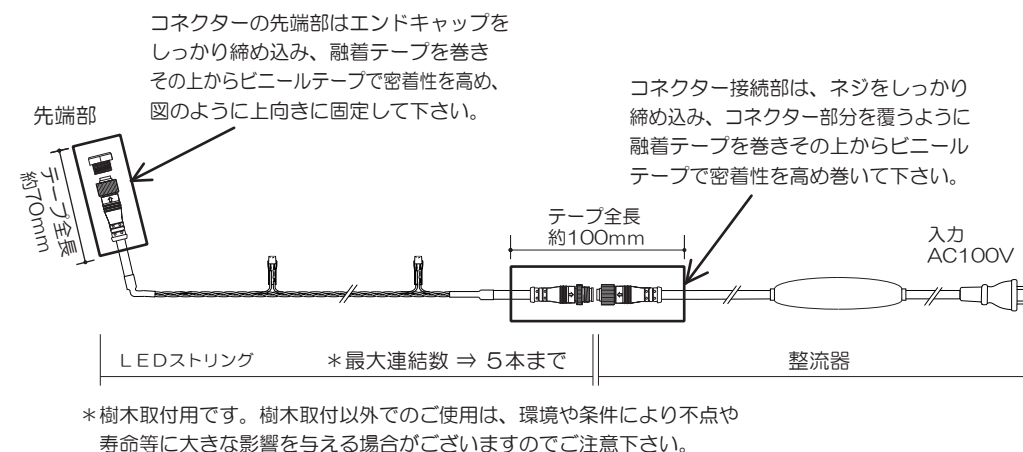
| 警 告 | | この表示を無視して誤った取り扱いをすると 死亡または重傷を負う可能性が想定されます。 | |
|------------|--|---|---|
| 禁止 | 製品やランプを布や紙等で覆わないで下さい。火災・焼損・過熱・変形の原因となります。 | 禁止 | 濡れた手で製品を操作しないで下さい。感電、故障の原因となります。 |
| 分解禁止 | 製品を改造したり、部品を追加・変更して使用しないで下さい。感電・落下・焼損・過熱・変色の原因となります。 | ! 厳守 | 電源電圧は、製品の仕様に基づいた電圧+5%以内でご使用下さい。ランプの寿命が短くなる他、部品が過熱し、感電、火災の原因となります。 |
| 禁止 | 振動、衝撃、粉じん、腐食性ガス、可燃性ガス等の影響を受ける場所及びサウナ風呂等の高温の場所では使用出来ません。火災・絶縁不良・落下・過熱・けがの原因となります。 | ! 厳守 | 電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないで下さい。電源コードが損傷し、感電、故障の原因となります。 |
| 禁止 | 製品の取り付け又は交換の時は、必ず電源を切ってから行って下さい。感電の原因となります。 | ! 厳守 | 製品の取り付けには方向性があります。一部の製品を除き、指定(図の向き)以外の方向に取り付けますと、漏電、感電、火災の原因となります。 |
| 禁止 | ランプが露出しているため、落としたり、ぶつけたり無理な力を加えたりしないで下さい。ランプが損傷し、不点灯、感電、火災の原因となります。 | | |
| 禁止 | 雨天時の施工は絶対に行わないで下さい。コネクター内部に水か侵入し、感電、落下、焼損、過熱、変色の原因となります。 | ! 厳守 |  <p style="text-align: right;">入力側</p> <p style="text-align: right;">出力側</p> |

施工上の注意

|  注 意 | | この表示を無視して誤った取り扱いをすると 人が傷害を負う可能性及び、物的損傷の可能性あります。 | |
|--|---|--|---|
|  厳守 | 本製品は防滴仕様であり、防水仕様ではございません。水に浸けるなどの水中施工は出来ません。 |  厳守 | 撤去された商品を再施工される場合、 多湿環境にならぬよう乾燥剤などを入れ保管して下さい。 電気接触部の腐食を防ぎます。 |
|  厳守 | 施工の際、コネクタ内部の 赤色パッキンが装着されていることをご確認 の上、「ジョイントコネクタ」及び「エンドキャップ」のスクリューは 両手を使ってしっかりと締めてください。 締め付けが弱いと著しく防滴効果が失われます。 *納入時のエンドキャップは施工時の連結作業軽減を考慮し、適度な締め付けに留めております。 |  厳守 | 再施工の場合も 赤色パッキンの有無、コネクタ内部の腐食が無いことをご確認 の上、施工をお願い致します。 接触不良や感電、落下、焼損、過熱、変色の原因となります。 |
|  厳守 | コネクタ接続部は、融着テープを巻きその上からビニールテープで密着性を高め、防滴効果を強化して下さい。 (エンドキャップ部も同様) 融着テープは、メーカーの取扱説明書(※1)に基づき正確な装着を行って下さい。 ※1例：離型剤を分散させるためには融着テープを2~2.5倍引き延ばす必要あり。融着が安定するまで、施工から4、5時間かかる。など各メーカーによります。 |  厳守 | 施工の際、要所を結束用のビニタイ等(電線を傷つけないもの)で固定しますが、あまりきつく固定すると樹木の成長を妨げたり、電線被覆に傷がつき、漏電の原因となりますので、灯具が外れない程度に余裕を持たせて固定して下さい。 |
|  厳守 | ビニールテープだけの施工はジョイント部に水を溜める原因となり 逆効果 です。 |  厳守 | 樹木に巻きつけるような取り付け方は樹木の成長に悪影響を及ぼしますので、基本的に樹木に這わせるよう施工して下さい。 |
|  厳守 | 融着テープを使用しない場合、確実にコネクタが接続(締め付け)されている事を確認して下さい。隙間ゲージ等を用い、コネクタ金属リングの隙間が0.7mm以下であれば、コネクタが正常に接続(締め付け)されていると判断できます。 振動やいたずらなど設置環境により、締め付けが阻害される可能性がある場合は、定期的に管理してください。 |  禁止 | 枝から枝へ飛ばすような取り付け方はおやめ下さい。雨風などの影響で製品が切断・故障する原因となりますので、枝や幹を這わしていくような取り付け方をして下さい。 |
|  厳守 |  <p>0.7mmの隙間ゲージが金属リング間に入らない OK</p>  <p>0.7mmの隙間ゲージが金属リング間に入る NG</p> | | |

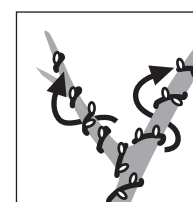
施工業者様へお願い

| | |
|---|--|
| ①専用回路を設けて下さい。 他の照明器具との併用回路は避けて下さい。 ②既設埋設ケーブルへの接続にあたっては、防水対策のため、防水ボックスを使用して下さい。 ③メンテナンス作業を軽減するためにも施設の漏電ブレーカーとは別に、LEDストリング100set毎に手元開閉器の設置をお奨めいたします。 | ④その他 下記基準に準拠のこと ・日本工業規格-JIS ・日本電機工業会標準規格-JEMA ・電気規格調査会標準規格-JEC ・日本電線工業会規格-JCS ・日本電気協会内線規定 |
|---|--|



樹木への取付けについて

樹木に対する取付けは、樹木の成長を考慮した余裕のある取付けが大切です。



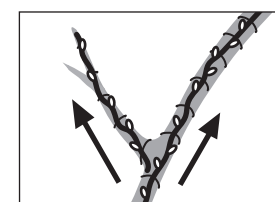
✕ 推奨できない取付け方法①

樹木に対し巻付けるように取付けると、樹木の成長によりLEDストリングの電線が断線し、不点・漏電に至る恐れがございます。



✕ 推奨できない取付け方法②

枝から枝へLEDストリングを渡す中空状態にて取付けを行った場合、風にあおられ電線が傷つき不点・漏電に至る恐れがございます。



○ 推奨する取付け方法

樹木の成長を考慮して、左図のように電線に余裕を持たせ、樹木に向かって縦方向に取り付けるのが一般的です。常設の場合は、必ずこの取付け方法での施工をお願いします。